キャラクター名	プレイヤー名
アンリ・N・クラークソン	

シンドローム	ブラム＝ストーカー サラマンダー	ワークス	ヤクザ	カヴァー	UGN支部長
オプショナル		年齢	28	性別	男
覚醒	憤怒	衝動	破壊	初期侵食率	33 %
出自	義理の両親:義母	経験	大恋愛（裏社会）:敵の令嬢	邂逅	殺意:伊庭　宗一

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	0		3	7
感覚	2	0	0			2
精神	2	0	0			2
社会	1	0	0			1

HP	36
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			ＲＣ			交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転 :大型二輪	2		芸術：			知識：			情報 :裏社会	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
義母	P　慈愛	N　嫌悪		
令嬢	P　信頼	N　嫌気		
伊庭　宗一	P　慈愛	N　恥辱		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	4	残り財産P：	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
①コンセントレイト:サラマンダー	1	2	メジャー					
効果： 組み合わせる判定のクリティカル値-1								
②赫き剣	2	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果 :使用時に[Lv*2]以下の任意のHP を消費。種別:白兵　技能;〈白兵〉　命中:0　攻撃力:[消費したHP]+2　ガード値:0　射程:至近　を装備。								
③炎の刃	2	2	メジャー	武器	-	対決		
効果： 攻撃力を＋[LV×2]								
④不死者の恩寵	2	5	クリンナップ	至近	自身	自動		
効果： HP[〈LV〉D+【肉体】] 1シーンに1回								
⑤極大消滅波	4	4D10	イニシアチブ	視界	範囲（選択）	自動	120↑	
効果： 組合わせ不可　命中判定なし　[LV×2]D点のダメージ　1シナリオに1回								
かぐわしき鮮血	1		メジャー	至近	自身	自動		
効果： 血に宿る香りをもとに特定の個人や集団を探し出すことができる。必要ならば≪RC≫判定。								
炎の理	1		メジャー	至近	-	自動		
効果： 炎を作り出すエフェクト。ダメージ算出不可。								
不燃体	1		常時	至近	自身	自動		
効果： 炎系のエフェクトによる攻撃は効果を持たない。								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

教会にお勤めをする義両親に育てられた。
神はいるといわれ育ってきたが、いまいちピンとこず、
いつの間にか悪いことで名をはせるように。
『すべては神の思し召し』が口癖。
祈ることはないし、自分自身はそんなものいないと思っている。
それゆえにちょっとした『皮肉』を込めてそのように言っていると考えられる。
育ててもらった義両親とはすでに縁を切っており、
帰るあてはない。

いわゆるゴロツキとほぼ変わらない生活を送っている。
家こそあるが、人をゆすってものを取る。
暴力での解決は当たり前。
そんな彼でも、某支部の支部長である。
それこそ皮肉なものだといわれ手も仕方がないだろう。
自分自身だって、正直その立場を持て余している。
適任なんてほかにたくさんいるだろうにどうして自分なのか。
さっぱりわからないでいる。